

亀岡経済レポート2018

平成30年3月
亀岡商工会議所

(概要版)

亀岡商工会議所では、地元企業の皆様の参考に資するため「亀岡経済レポート2018」(全文16頁)を発行しました。このレポートの「概要版」は以下の通りです。レポートの全文版(無料)をご希望の方は亀岡商工会議所(景気調査担当)までご連絡ください。

I 亀岡の景気動向～企業の景気判断～

(まえがき)

地域経済の現状や今後の見通しを把握するための参考として、亀岡の景気動向について全国や京都府内の動向を参照しながら、分析する。分析の指標として亀岡市内対象の当所調査のほか、京都府内や全国対象の各種調査の中から下記の調査を採用する。

これらの調査の特徴は、企業の売上・利益などの実数を集計するのではなく、企業の業況や売上・利益などについての企業経営者の判断(マインド)を集計して、「好転・良い」と「悪化・悪い」との回答比率の較差をとらえて、景気動向の指標とすることである。

調査の名称	調査対象【企業数：直近の調査における回答企業数】
①全国中小企業動向調査【中小企業編】	全国の中小企業(従業員20人以上、商業10人以上)【5,926社】
②全国中小企業動向調査【小企業編】	全国の小企業(従業員20人未満、商業10人未満)【6,338社】
③京都企業の景気動向調査	京都府内の企業(京都市内・京都府下を含む)【449社】
④亀岡の経営経済動向調査	亀岡市内の企業【180社】

指標の特徴(算出方法)(DI: Diffusion Index BSI: Business Survey Index)	調査機関
①調査期間(3か月間)の対前年同期比。好転(%)－悪化(%)の数値(DI)	日本政策金融公庫
②調査時点(3か月毎)の判断。良い(%)－悪い(%)の数値(DI)【各表※印】	日本政策金融公庫
③調査時点(3か月毎)の判断。良い(%)－悪い(%)の数値(DI)【各表※印】	京都銀行
④調査期間(3か月間)の対前期比。[好転(%)－悪化(%)]÷2の数値(BSI)	亀岡商工会議所

(付記)

- ・次頁以下にこれらの調査結果の数値を引用して掲載するが、分析の文章は当所の見解である。また、調査機関のHPなどで調査結果の原文を参照することをお勧めする。
- ・これらの調査は、対象企業は別々であり、「好転・良い」や「悪化・悪い」のとらえ方や集計方法、業種区分は同一ではない。これらのことに留意して指標をみる必要がある。
- ・次頁以下の本文の各表において、上記の①～④の調査は次の略称で表記する。

- ① → 全国【中小】
- ② → 全国【小】
- ③ → 京都
- ④ → 亀岡

【業況の判断】（数値表：下記に掲載）

- ・企業各社の判断状況からみて、大企業・中企業や製造業を牽引力として景気は回復している。個人消費関連の非製造業や小企業は、持ち直しの動きもあるが、回復が遅れている。
- ・回復の要因は、機械金属などの製造業や観光関連などの非製造業の設備投資の回復、外国人客を含む観光消費の増大、個人消費の多様化に伴う成長分野の消費などである。
- ・半面、個人消費の全体としての伸び悩み、観光消費の地域的な限界、消費需要の獲得を巡る競争の激化などから、個人消費関連の非製造業や小企業は回復が遅れている。
- ・このような傾向は全国、京都府、亀岡市とも共通している。亀岡市においても機械金属関連などを先導役として2017年以降回復しており、なお業種によって回復が遅れている。

【各論の判断】（数値表：概要版は省略、全文版は掲載）

- ・企業各社の判断状況からみて、売上は大企業・中企業や製造業をはじめとして回復している。非製造業や小企業は、持ち直しの動きもあるが、回復が遅れている。
- ・利益・採算については、大企業・中企業や製造業をはじめとして回復している。非製造業も2017年に回復の動きがみられたが、小企業などでは先行き厳しい見通しである。
- ・商品の仕入価格は全体として上昇傾向にある。販売価格は、製造業ではなお弱含みであるが、非製造業では価格転嫁の動きもあって強含みである。
- ・雇用状況については、製造業・非製造業を通じて、雇用人員増加の動きがあるものの、人員不足の状況が続いている。

【全業種】

					(予想)	(予想)
	2017年 1~3月 (2月※)	2017年 4~6月 (5月※)	2017年 7~9月 (8月※)	2017年 10~12月 (11月※)	2018年 1~3月 (2月※)	2018年 4~6月 (5月※)
全国【中小】好転-悪化(DI)	3.1	8.0	10.6	10.1	12.4	12.9
全国【小】良い-悪い(DI)※	▲30.4	▲24.4	▲24.5	▲20.8	▲30.0	—
京都 良い-悪い(DI)※	▲9	▲3	1	2	5	6
亀岡 好転-悪化(BSI)	▲12.5	▲10.3	▲9.2	▲4.9	▲9.8	▲7.9

[注記] ▲はマイナス、以下同じ。京都の2018年1~3月は実績、以下同じ。

【業種別】

					(予想)	(予想)
	2017年 1~3月 (2月※)	2017年 4~6月 (5月※)	2017年 7~9月 (8月※)	2017年 10~12月 (11月※)	2018年 1~3月 (2月※)	2018年 4~6月
全国【中小】製造業	3.8	10.4	12.1	14.0	(14.1)	(14.2)
非製造業	1.3	6.2	9.5	7.2	(7.1)	(7.0)
全国【小】製造業	▲20.4	▲20.3	▲19.6	▲8.2	▲18.5	—
非製造業	▲32.2	▲25.2	▲25.4	▲23.2	▲32.2	—

[注記] 全国【中小】の数値は季節調整値、(予想)の()内数値は季節調整前の原数値。

		2017年 1～3月 (2月※)	2017年 4～6月 (5月※)	2017年 7～9月 (8月※)	2017年 10～12月 (11月※)	2018年 1～3月 (2月※)	2018年 4～6月 (5月※)
京都	製造業	▲ 5	4	6	5	9	(予想) 11
	和装繊維	▲67	▲33	▲38	▲22	▲11	▲11
	その他繊維	▲38	▲27	▲36	▲20	▲36	▲21
	金属製品	12	21	11	9	24	25
	一般機械	9	17	27	27	29	19
	電気機械	▲ 4	15	20	15	19	22
	輸送機械	14	43	29	14	40	0
	精密機械	0	20	35	41	40	47
	食料品	0	7	▲ 4	0	▲ 7	7
	木材・木製品	0	▲50	▲43	▲29	▲14	▲14
	紙加工・印刷	▲47	▲33	6	▲32	▲20	▲10
	化学	42	38	17	20	36	27
	プラスチック製品	0	0	▲14	13	0	▲14
	窯業・土石	▲14	17	17	20	0	29
	その他製造	▲ 7	▲ 7	▲ 7	▲13	0	7
	非製造業	▲14	▲10	▲ 5	▲ 1	1	1
	卸売業	▲29	▲14	▲ 7	3	3	7
	和装繊維卸	▲75	▲43	▲67	▲67	▲67	▲67
	その他繊維卸	▲50	▲64	▲20	▲18	▲18	▲ 9
	機械器具卸	8	23	8	23	36	36
	食料品卸	▲29	14	0	17	0	0
	その他卸	▲25	▲11	0	11	11	17
	小売業	▲25	▲26	▲13	▲16	▲15	▲15
	建設業	0	▲ 6	▲ 6	6	6	0
	不動産業	7	0	13	14	29	21
	運輸・倉庫業	▲14	5	9	5	5	0
サービス業	▲ 3	▲ 8	▲ 9	▲14	▲ 8	▲ 3	
亀岡	工業	▲13.3	▲ 3.0	▲ 4.7	9.2	(予想) 2.1	(予想) 1.1
	機械金属電子工業	2.6	10.5	3.0	21.9	15.6	9.4
	建設工業	▲19.3	▲10.5	▲ 7.2	6.3	▲ 3.1	▲ 9.4
	一般工業	▲30.8	▲12.5	▲12.5	0.0	▲ 5.9	3.0
	商業	▲11.8	▲12.9	▲10.6	▲ 5.9	▲12.8	▲ 8.1
	食品	▲13.8	▲11.1	▲ 5.0	▲ 8.6	▲12.5	▲10.7
	小売商業	▲12.1	▲16.2	▲16.2	▲ 5.8	▲16.2	▲11.8
	一般商業	▲ 5.0	▲ 8.3	▲10.0	0.0	▲ 4.2	8.3
	サービス	▲12.5	▲13.3	▲10.6	▲14.2	▲15.0	▲12.6
	理財金融	0.0	▲20.9	▲ 3.6	▲13.7	▲ 9.1	▲ 9.1
	交通運輸	▲ 8.3	▲ 3.9	▲15.4	0.0	▲10.7	▲ 3.6
	観光サービス	▲11.8	0.0	▲ 5.9	▲ 8.9	▲11.8	▲15.5
	生活衛生	▲28.6	▲37.5	▲27.8	▲50.0	▲41.0	▲31.9
	情報サービス	▲19.4	▲14.3	▲ 7.7	▲ 7.2	▲ 7.2	0.0

II 地域の経済環境～経済実態の動向～

- ・ 亀岡市の人口は2000年の94,555人（国勢調査）をピークに減少が続き、2015年以降は9万人を下回る。世帯数は増加を続け、2015年に33,915世帯（国勢調査）となった。
- ・ 亀岡市の事業所数は3,224、従業者数は30,393（2014年）。産業大分類別の従業者数では、卸売業・小売業、製造業などが多く、医療・福祉などのサービス業が増加している。

		1995年	2000年	2005年	2010年	2015年
亀岡市	人口	92,398	94,555	93,996	92,399	89,479
	世帯数	28,198	30,625	32,455	33,625	33,915
	1世帯当たり	3.28	3.09	2.90	2.75	2.64
	15歳未満 (構成比%)	17,403 (18.8)	15,628 (16.5)	13,813 (14.7)	13,018 (14.1)	11,845 (13.2)
	15～64歳 (構成比%)	63,973 (69.2)	65,442 (69.2)	63,667 (67.7)	59,738 (64.7)	53,179 (59.4)
	65歳以上 (構成比%)	10,941 (11.8)	13,345 (14.1)	15,824 (16.8)	19,080 (20.6)	23,457 (26.2)

[資料] 各年の国勢調査（亀岡市統計書）

	産業 大分類	2006年		2009年		2012年		2014年		2017年 (未公表)
		事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	
亀岡市	総数	3,417	30,443	3,357	31,561	3,145	27,720	3,224	30,393	
	農業	8	91	21	183	21	236	21	305	
	林業	1	X	1	X	1	X	2	X	
	漁業	1	X	1	X	1	X	1	X	
	鉱業・砕石業	3	65	1	X	1	X	—	—	
	建設業	419	1,926	420	1,928	397	1,843	369	1,625	
	製造業	385	6,377	389	6,759	375	5,835	369	5,287	
	電気ガス水道	5	104	5	133	3	63	6	136	
	情報通信業	9	44	16	71	10	33	11	33	
	運輸業・郵便業	44	1,031	48	1,189	49	1,194	49	1,262	
	卸売業・小売業	940	6,663	846	6,610	766	5,780	759	6,302	
	金融業・保険業	30	437	33	413	32	390	34	411	
	不動産・物品賃貸	165	356	197	519	189	506	181	504	
	学術専門サービス (→他サービス業)			98	464	95	377	90	425	
	宿泊飲食サービス	312	2,507	302	2,556	283	2,413	292	2,498	
	生活関連サービス (→他サービス業)			288	1,748	272	1,584	283	1,618	
	教育・学習支援	178	2,028	160	1,927	124	913	163	1,890	
	医療・福祉	210	3,458	211	3,833	214	3,662	263	4,756	
	複合サービス	30	689	24	467	24	1,021	25	573	
	他のサービス業	653	3,756	273	1,857	286	1,835	280	1,759	
	公務	24	886	22	867	—	—	26	983	

[資料] 事業所・企業統計（2006年）、企業センサス（2009年、2012年、2014年）（亀岡市統計書）

[注記] 業種は正式の表記を短縮したものがある。不動産業・物品賃貸業の2006年は不動産業のみ。